



旬の本欄 - 2026年 7月号 -



受賞作品	
第57回大宅壮一ノンフィクション賞 『アフリカから来たランナーたち』 泉 秀一//著 (782.3 イ) ※新書	箱根駅伝のエース区間「花の2区」を誰よりも速く駆け抜けるケニア人留学生ランナーたち。彼らの家族、兄弟、故郷、友人、来日の動機、引退後といった“謎”を、アフリカでの取材に基づいて解き明かす。
第39回三島由紀夫賞 『はくしむるち』 豊永 浩平//著 (F トヨ)	沖縄の今を生きる少年少女と、80年前の戦場を生きた少年兵たち。ともに白紙のような彼らを呑み込んでいく巨大で残酷な暴力に、どう立ち向かうのか？ 現代と戦中戦後の時空を交差させて描く。
第39回山本周五郎賞 『見えるか保己一』 蟬谷 めぐ実//著 (F セミ)	幼少期に失明するも、学問を志し、やがて「群書類従」の編纂という大事業に取り掛かった塙保己一。学者として輝かしい経歴を築いていくが、傍らに常にあったのは、目明きらとのすれ違いで…。
第79回日本推理作家協会賞 長編および連作短編集部門 『百年の時効』 伏尾 美紀//著 (F フシ) 翻訳部門 『世界の終わりの最後の殺人』 スチュアート・タートン//著 三角 和代//訳 (933.7 タ)	1974年に起きた一家殺傷事件。未解決のまま50年経ち、この事件の容疑者の一人が変死体で発見された。真相への手がかりは、刑事の捜査ノート。3つの時代、4人の刑事。時を超えて結びついた、執念の捜査が始まる-。
	世界は謎の「霧」によって滅亡し、人類が生き残るのはバリアに囲まれた孤島ひとつのみ。3人の科学者とAIの管理のもと、100人超の村民が自給自足の生活を送る。ある日科学者の1人が殺され、バリアが解除されてしまい…。
第13回高校生直木賞 『ブレイクショットの軌跡』 逢坂 冬馬//著 (F アイ)	自動車期間工の本田昂は、2年11カ月の寮生活を終えようとしていた。最終日、同僚がSUVブレイクショットのボルトをひとつ車体の内部に落とすのを目撃する。見過ごせば明日からは自由の身だが…。
第4回音楽本大賞 個人賞 『おうちでできる！ kajiiのふしぎな手づくり楽器』 kajii//著 (750 オ) ※児童書	創作楽器を使って全国で演奏活動をするユニット・kajiiが、身近にある材料を使ってできる19のユニークな楽器と、ふしぎな音を楽しむ14のアイデアを紹介。

ドラマ化作品	
『一次元の挿し木』 松下 龍之介//著 (BF マツ) 一次元の挿し木 出演:山田涼介, 白石聖 ほか	ヒマラヤ山中で、200年前の人骨が発掘された。大学院で遺伝人類学を学ぶ悠がDNA鑑定にかけると、4年前に失踪した妹のものと一致した。不可解な鑑定結果を担当教授に相談しようとした矢先、教授が何者かに殺害され…。
『名探偵のままでいて』シリーズ 小西 マサテル//著 (F コニ) 名探偵のままでいて 出演:吉川愛, 奥田瑛二 ほか	かつて小学校の校長だった切れ者の祖父は、レビー小体型認知症を患っている。孫娘の楓が身の回りで生じた謎について話して聞かせると、祖父の知性は生き生きと働きを取り戻す。そんな中、楓の人生に関わる重大な事件が…。

映画化作品	
『昭和16年夏の敗戦』原案 猪瀬 直樹//著 (B210.7 イ) 開戦前夜 出演:池松壮亮, 仲野太賀 ほか	日米開戦前夜、総力戦研究所の若きエリートたちが出した結論は「日本必敗」。それでもなお開戦へと突き進んだのはなぜか。客観的な分析を無視し、無謀な戦争へと突入したプロセスを克明に描き、日本的組織の構造的欠陥を衝く。
『あの星が降る丘で、 君とまた出会いたい。』 汐見 夏衛//著 (Y913 シ) あの星が降る丘で、君とまた出会いたい。 出演:福原遥, 細田佳央太 ほか	中2の涼は転校先の学校で、どこか大人っぽい同級生・百合と出会う。初めて会うのに、ずっと昔から知っていたような気がする。百合に惹かれていく涼は、告白を決意するが…。「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」続編

※赤字はドラマ・映画のタイトル

